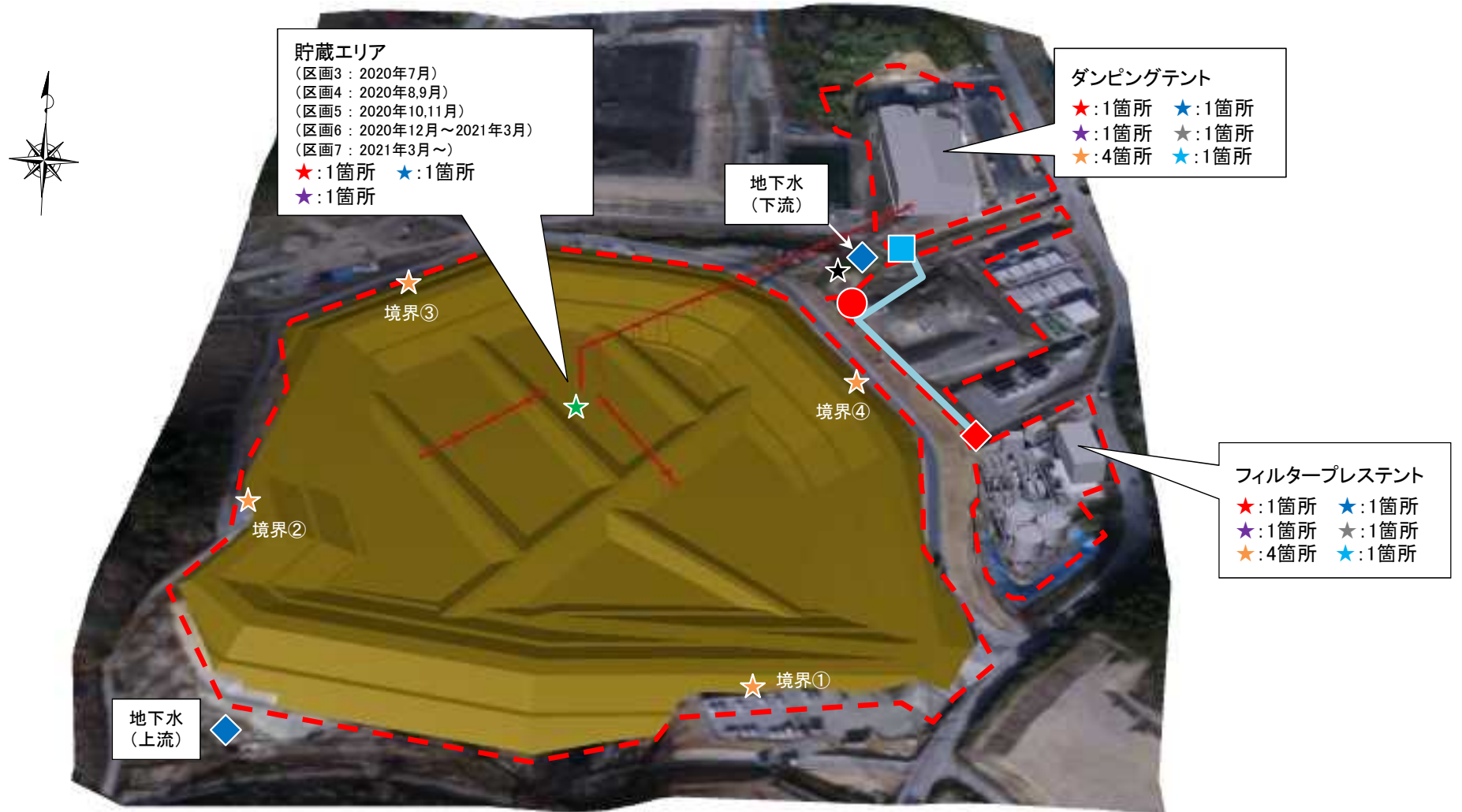


土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



☆:施設の位置



【凡例】

- ◆ : 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★ : 空間線量率(作業環境)
- ★ : 表面汚染密度(貯蔵エリア境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★ : 空気中の放射能濃度
- ★ : 表面汚染密度(設備)
- ◆ : 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★ : 粉じん濃度
- ★ : 表面汚染密度(床)
- ★ : 表面汚染密度(重機)

土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18
	2021/3/9	(稼働後)	13
下流	2019/12/24	(稼働前)	22
	2021/3/9	(稼働後)	20

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	8.1
	2021/3/9	(稼働後)	7.8
下流	2019/12/24	(稼働前)	7.8
	2021/3/9	(稼働後)	7.7

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND
2021/3/11	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2021/3/9		7.9	1.9	31	2

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2021/3/1 ~2021/3/31	112	0.0 3.9	ND	2720

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2021/3/9		8

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)	ND	ND
2021/3/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピング Tent	2021/3/9	(稼働後)	0.3
フィルタープレセント	2021/3/9	(稼働後)	0.1
貯蔵エリア西側	2021/3/9	(稼働後)	ND

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピング Tent	2021/3/23	(稼働後)	0.23
フィルタープレセント	2021/3/23	(稼働後)	0.20
貯蔵エリア西側	2021/3/23	(稼働後)	1.90

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピング Tent	2021/3/9	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2021/3/9	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア西側	2021/3/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ 2×10^{-3} +セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} ≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵エリア境界	境界①	2021/3/23 (稼働後)	ND
	境界②	2021/3/23 (稼働後)	ND
	境界③	2021/3/23 (稼働後)	ND
	境界④	2021/3/23 (稼働後)	ND
ダンピング Tent	壁 北側	2021/3/23 (稼働後)	ND
	東側	2021/3/23 (稼働後)	ND
	南側	2021/3/23 (稼働後)	ND
	西側	2021/3/23 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2021/3/23 (稼働後)	ND
	設備 ベルトコンベア	2021/3/23 (稼働後)	ND
	壁 北側	2021/3/23 (稼働後)	ND
	東側	2021/3/23 (稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	南側	2021/3/23 (稼働後)	ND
	西側	2021/3/23 (稼働後)	ND
	床	2021/3/23 (稼働後)	ND
	設備 フィルタープレス	2021/3/23 (稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	重機 ブルドーザー	2021/3/23 (稼働後)	ND
	バックホウ	2021/3/23 (稼働後)	ND
	振動ローラー	2021/3/23 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.38 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18
	2021/2/16	(稼働後)	17
下流	2019/12/24	(稼働前)	22
	2021/2/16	(稼働後)	44

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	8.1
	2021/2/16	(稼働後)	9.7
下流	2019/12/24	(稼働前)	7.8
	2021/2/16	(稼働後)	8.5

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND
2021/2/16	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2021/2/16		7.7	5.4	20	11

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2021/2/1 ~2021/2/25	55	0.0 2.7	ND	1445

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2021/2/16		39

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)	ND	ND
2021/2/16	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピング Tent	2021/2/16	(稼働後)	0.1
フィルタープレセント	2021/2/16	(稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	2021/2/16	(稼働後)	ND

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピング Tent	2021/2/25	(稼働後)	0.21
フィルタープレセント	2021/2/25	(稼働後)	0.18
貯蔵エリア西側	2021/2/25	(稼働後)	1.03

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピング Tent	2021/2/16	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2021/2/16	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア西側	2021/2/16	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ 2×10^{-3} +セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} ≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵エリア境界	境界①	2021/2/25 (稼働後)	ND
	境界②	2021/2/25 (稼働後)	ND
	境界③	2021/2/25 (稼働後)	ND
	境界④	2021/2/25 (稼働後)	ND
ダンピング Tent	壁	北側	2021/2/25 (稼働後) ND
		東側	2021/2/25 (稼働後) ND
		南側	2021/2/25 (稼働後) ND
		西側	2021/2/25 (稼働後) ND
ダンピング Tent	床		2021/2/25 (稼働後) ND
			2021/2/25 (稼働後) ND
			2021/2/25 (稼働後) ND
			2021/2/25 (稼働後) ND
フィルタープレセント	壁	北側	2021/2/25 (稼働後) ND
		東側	2021/2/25 (稼働後) ND
		南側	2021/2/25 (稼働後) ND
		西側	2021/2/25 (稼働後) ND
フィルタープレセント	床		2021/2/25 (稼働後) ND
			2021/2/25 (稼働後) ND
			2021/2/25 (稼働後) ND
			2021/2/25 (稼働後) ND
貯蔵エリア西側	設備	ベルトコンベア	2021/2/25 (稼働後) ND
			2021/2/25 (稼働後) ND
			2021/2/25 (稼働後) ND
			2021/2/25 (稼働後) ND
貯蔵エリア西側	重機	ブルドーザー	2021/2/25 (稼働後) ND
		バックホウ	2021/2/25 (稼働後) ND
		振動ローラー	2021/2/25 (稼働後) ND
			2021/2/25 (稼働後) ND

表面汚染密度検出下限値: 0.38 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18
	2021/1/11	(稼働後)	14
下流	2019/12/24	(稼働前)	22
	2021/1/11	(稼働後)	21

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	8.1
	2021/1/11	(稼働後)	6.3
下流	2019/12/24	(稼働前)	7.8
	2021/1/11	(稼働後)	8.4

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND
2021/1/11	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2021/1/11		7.9	1.4	39	4

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2021/1/6 ~2021/1/30	24	0.0 1.8	ND	599

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2021/1/11		6

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)	ND	ND
2021/1/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピング Tent	2021/1/18	(稼働後)	0.3
フィルタープレセント	2021/1/18	(稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	2021/1/18	(稼働後)	ND

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピング Tent	2021/1/25	(稼働後)	0.17
フィルタープレセント	2021/1/25	(稼働後)	0.20
貯蔵エリア西側	2021/1/25	(稼働後)	1.56

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピング Tent	2021/1/18	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2021/1/18	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア西側	2021/1/18	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ 2×10^{-3} +セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} ≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵エリア境界	境界①	2021/1/25 (稼働後)	ND
	境界②	2021/1/25 (稼働後)	ND
	境界③	2021/1/25 (稼働後)	ND
	境界④	2021/1/25 (稼働後)	ND
ダンピング Tent	壁 北側	2021/1/25 (稼働後)	ND
	東側	2021/1/25 (稼働後)	ND
	南側	2021/1/25 (稼働後)	ND
	西側	2021/1/25 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2021/1/25 (稼働後)	ND
	設備 ベルトコンベア	2021/1/25 (稼働後)	ND
	壁 北側	2021/1/25 (稼働後)	ND
	東側	2021/1/25 (稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	南側	2021/1/25 (稼働後)	ND
	西側	2021/1/25 (稼働後)	ND
	床	2021/1/25 (稼働後)	ND
	設備 フィルタープレス	2021/1/25 (稼働後)	ND
重機	ブルドーザー	2021/1/25 (稼働後)	ND
	バックホウ	2021/1/25 (稼働後)	ND
	振動ローラー	2021/1/25 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.36 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18
	2020/12/10	(稼働後)	32
下流	2019/12/24	(稼働前)	22
	2020/12/10	(稼働後)	21

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	8.1
	2020/12/10	(稼働後)	6.8
下流	2019/12/24	(稼働前)	7.8
	2020/12/10	(稼働後)	8.3

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND
2020/12/10	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日				
2020/12/10	8	1.5	33	1

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/12/1 ~2020/12/24	17	0.1 0.9	ND	455

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定日	測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2020/12/10		3

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)	ND	ND
2020/12/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピング Tent	2020/12/2	(稼働後)	0.2
フィルタープレセント	2020/12/2	(稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	2020/12/2	(稼働後)	0.1

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピング Tent	2020/12/21	(稼働後)	0.20
フィルタープレセント	2020/12/21	(稼働後)	0.20
貯蔵エリア西側	2020/12/21	(稼働後)	1.78

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピング Tent	2020/12/2	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/12/2	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア西側	2020/12/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ 2×10^{-3} +セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} ≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵エリア境界	境界①	2020/12/21 (稼働後)	ND
	境界②	2020/12/21 (稼働後)	ND
	境界③	2020/12/21 (稼働後)	ND
	境界④	2020/12/21 (稼働後)	ND
ダンピング Tent	壁 北側	2020/12/21 (稼働後)	ND
	東側	2020/12/21 (稼働後)	ND
	南側	2020/12/21 (稼働後)	ND
	西側	2020/12/21 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2020/12/21 (稼働後)	ND
	設備 ベルトコンベア	2020/12/21 (稼働後)	ND
	壁 北側	2020/12/21 (稼働後)	ND
	東側	2020/12/21 (稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	南側	2020/12/21 (稼働後)	ND
	西側	2020/12/21 (稼働後)	ND
	床	2020/12/21 (稼働後)	ND
	設備 フィルタープレス	2020/12/21 (稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	重機 ブルドーザー	2020/12/21 (稼働後)	ND
	バックホウ	2020/12/21 (稼働後)	ND
	振動ローラー	2020/12/21 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.40 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18
	2020/11/12	(稼働後)	20
下流	2019/12/24	(稼働前)	22
	2020/11/12	(稼働後)	21

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	8.1
	2020/11/12	(稼働後)	7.2
下流	2019/12/24	(稼働前)	7.8
	2020/11/12	(稼働後)	8.0

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND
2020/11/12	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日				
2020/11/12	7.9	3	22	5

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/11/3 ~2020/11/26	21	0.0 2.6	ND	549

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L) 未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日	
2020/11/12	3

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)	ND	ND
2020/11/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピング Tent	2020/11/11	(稼働後)	0.4
フィルタープレセント	2020/11/11	(稼働後)	0.3
貯蔵エリア西側	2020/11/11	(稼働後)	0.1

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピング Tent	2020/11/25	(稼働後)	0.20
フィルタープレセント	2020/11/25	(稼働後)	0.24
貯蔵エリア西側	2020/11/26	(稼働後)	1.15

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピング Tent	2020/11/11	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/11/11	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア西側	2020/11/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ 2×10^{-3} +セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} ≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
		測定日			
貯蔵エリア境界		境界①	2020/11/26 (稼働後)	ND	
		境界②	2020/11/26 (稼働後)	ND	
		境界③	2020/11/26 (稼働後)	ND	
		境界④	2020/11/26 (稼働後)	ND	
ダンピングテント	壁	北側	2020/11/25 (稼働後)	ND	
		東側	2020/11/25 (稼働後)	ND	
		南側	2020/11/25 (稼働後)	ND	
		西側	2020/11/25 (稼働後)	ND	
	床		2020/11/25 (稼働後)	ND	
	設備	ベルトコンベア	2020/11/25 (稼働後)	ND	
フィルタープレセント		壁	北側	2020/11/25 (稼働後)	ND
			東側	2020/11/25 (稼働後)	ND
			南側	2020/11/25 (稼働後)	ND
			西側	2020/11/25 (稼働後)	ND
		床		2020/11/25 (稼働後)	ND
		設備	フィルタープレス	2020/11/25 (稼働後)	ND
貯蔵エリア西側		重機	ブルドーザー	2020/11/26 (稼働後)	ND
			バックホウ	2020/11/26 (稼働後)	ND
			振動ローラー	2020/11/26 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.40 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18
	2020/10/7	(稼働後)	15
下流	2019/12/24	(稼働前)	22
	2020/10/7	(稼働後)	23

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	8.1
	2020/10/7	(稼働後)	7.0
下流	2019/12/24	(稼働前)	7.8
	2020/10/7	(稼働後)	8.1

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND
2020/10/7	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日				
2020/10/7	7.8	2.3	21	2

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/10/1 ~2020/10/31	117	0.0 1.6	ND	3098

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定日	測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2020/10/7		5

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)	ND	ND
2020/10/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピング Tent	2020/10/9	(稼働後)	0.1
フィルタープレセント	2020/10/9	(稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	2020/10/9	(稼働後)	0.1

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピング Tent	2020/10/26	(稼働後)	0.20
フィルタープレセント	2020/10/26	(稼働後)	0.20
貯蔵エリア西側	2020/10/27	(稼働後)	1.44

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピング Tent	2020/10/9	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/10/9	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア西側	2020/10/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ 2×10^{-3} + セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} ≦ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵エリア境界	境界①	2020/10/27 (稼働後)	ND
	境界②	2020/10/27 (稼働後)	ND
	境界③	2020/10/27 (稼働後)	ND
	境界④	2020/10/27 (稼働後)	ND
ダンピング Tent	壁 北側	2020/10/26 (稼働後)	ND
	東側	2020/10/26 (稼働後)	ND
	南側	2020/10/26 (稼働後)	ND
	西側	2020/10/26 (稼働後)	ND
	床	2020/10/26 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	設備 ベルトコンベア	2020/10/26 (稼働後)	ND
	壁 北側	2020/10/26 (稼働後)	ND
	東側	2020/10/26 (稼働後)	ND
	南側	2020/10/26 (稼働後)	ND
	西側	2020/10/26 (稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	床	2020/10/26 (稼働後)	ND
	設備 フィルタープレス	2020/10/26 (稼働後)	ND
	重機 ブルドーザー	2020/10/27 (稼働後)	ND
	バックホウ	2020/10/27 (稼働後)	ND
	振動ローラー	2020/10/27 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.40 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年9月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18
	2020/9/8	(稼働後)	14
下流	2019/12/24	(稼働前)	22
	2020/9/8	(稼働後)	23

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	8.1
	2020/9/8	(稼働後)	5.6
下流	2019/12/24	(稼働前)	7.8
	2020/9/8	(稼働後)	8.2

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND
2020/9/8	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日				
2020/9/8	7.6	2	16	4

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/9/1 ~2020/9/29	151	0.0 3.8	ND	3761

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L) 未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日	
2020/9/8	10

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)	ND	ND
2020/9/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピング Tent	2020/9/9	(稼働後)	0.4
フィルタープレセント	2020/9/9	(稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	2020/9/9	(稼働後)	ND

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピング Tent	2020/9/22	(稼働後)	0.20
フィルタープレセント	2020/9/22	(稼働後)	0.20
貯蔵エリア西側	2020/9/22	(稼働後)	2.04

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピング Tent	2020/9/9	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/9/9	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア西側	2020/9/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ 2×10^{-3} +セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} ≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵エリア境界		境界①	2020/9/22 (稼働後)	ND
		境界②	2020/9/22 (稼働後)	ND
		境界③	2020/9/22 (稼働後)	ND
		境界④	2020/9/22 (稼働後)	ND
ダンピング Tent	壁	北側	2020/9/22 (稼働後)	ND
		東側	2020/9/22 (稼働後)	ND
		南側	2020/9/22 (稼働後)	ND
		西側	2020/9/22 (稼働後)	ND
	床		2020/9/22 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア	2020/9/22 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	壁	北側	2020/9/22 (稼働後)	ND
		東側	2020/9/22 (稼働後)	ND
		南側	2020/9/22 (稼働後)	ND
		西側	2020/9/22 (稼働後)	ND
	床		2020/9/22 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレス	2020/9/22 (稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	重機	ブルドーザー	2020/9/22 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/9/22 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/9/22 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.38 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18
	2020/8/4	(稼働後)	15
下流	2019/12/24	(稼働前)	22
	2020/8/4	(稼働後)	22

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	8.1
	2020/8/4	(稼働後)	7.5
下流	2019/12/24	(稼働前)	7.8
	2020/8/4	(稼働後)	8.1

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND
2020/8/4	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2020/8/4		7.9	0.8	11	3

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/8/1 ~2020/8/31	57	0.0 2.9	ND	1516

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値 (6.5Bq/L) 未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定日	測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2020/8/4		8

SS基準: 60mg/L

浮遊物質 (SS) の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)	ND	ND
2020/8/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピングテント	2020/8/4	(稼働後)	0.5
フィルタープレセント	2020/8/4	(稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	2020/8/4	(稼働後)	0.2

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピングテント	2020/8/28	(稼働後)	0.20
フィルタープレセント	2020/8/28	(稼働後)	0.18
貯蔵エリア西側	2020/8/28	(稼働後)	1.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピングテント	2020/8/4	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/8/4	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア西側	2020/8/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ 2×10^{-3} +セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} ≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵エリア境界	境界①	2020/8/28 (稼働後)	ND
	境界②	2020/8/28 (稼働後)	ND
	境界③	2020/8/28 (稼働後)	ND
	境界④	2020/8/28 (稼働後)	ND
ダンピングテント	壁 北側	2020/8/28 (稼働後)	ND
	東側	2020/8/28 (稼働後)	ND
	南側	2020/8/28 (稼働後)	ND
	西側	2020/8/28 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2020/8/28 (稼働後)	ND
	設備 ベルトコンベア	2020/8/28 (稼働後)	ND
	壁 北側	2020/8/28 (稼働後)	ND
	東側	2020/8/28 (稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	南側	2020/8/28 (稼働後)	ND
	西側	2020/8/28 (稼働後)	ND
	床	2020/8/28 (稼働後)	ND
	設備 フィルタープレス	2020/8/28 (稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	重機 ブルドーザー	2020/8/28 (稼働後)	ND
	バックホウ	2020/8/28 (稼働後)	ND
	振動ローラー	2020/8/28 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.38 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18
	2020/7/18	(稼働後)	18
下流	2019/12/24	(稼働前)	22
	2020/7/18	(稼働後)	23

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	8.1
	2020/7/18	(稼働後)	4.8
下流	2019/12/24	(稼働前)	7.8
	2020/7/18	(稼働後)	8.1

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND
2020/7/27	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2020/7/18	7.5	1.4	14	2

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/7/1 ~2020/7/31	366	0.0 3.4	ND	9211

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L) 未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2020/7/18	4

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)	ND	ND
2020/7/18	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピング Tent	2020/7/10	(稼働後)	0.1
フィルタープレセント	2020/7/10	(稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	2020/7/10	(稼働後)	0.1

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピング Tent	2020/7/28	(稼働後)	0.18
フィルタープレセント	2020/7/29	(稼働後)	0.20
貯蔵エリア西側	2020/7/29	(稼働後)	1.92

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピング Tent	2020/7/10	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/7/10	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア西側	2020/7/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ 2×10^{-3} +セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} ≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

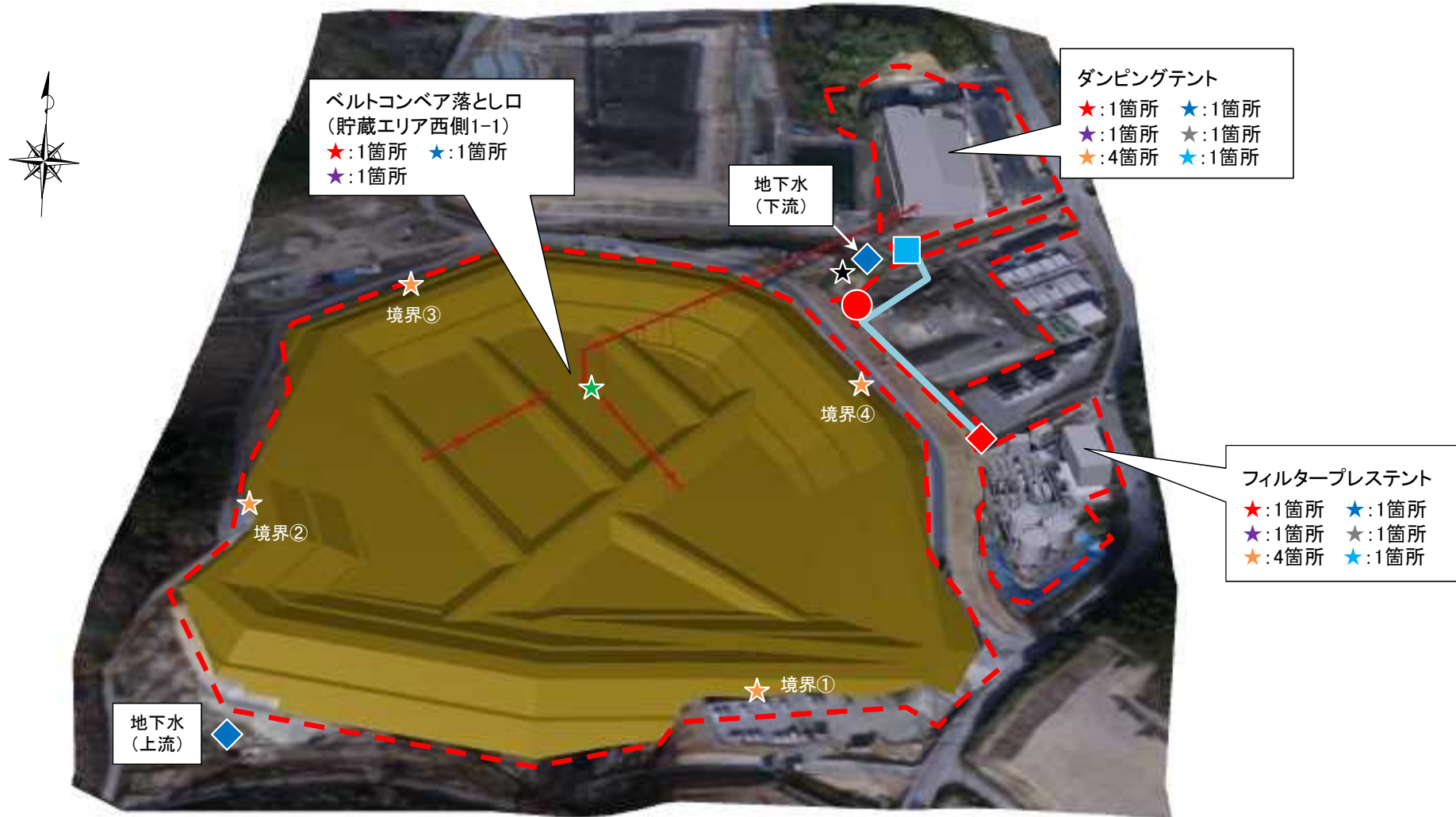
測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵エリア境界		境界①	2020/7/27 (稼働後)	ND
		境界②	2020/7/27 (稼働後)	ND
		境界③	2020/7/27 (稼働後)	ND
		境界④	2020/7/27 (稼働後)	ND
ダンピングtent	壁	北側	2020/7/28 (稼働後)	ND
		東側	2020/7/28 (稼働後)	ND
		南側	2020/7/28 (稼働後)	ND
		西側	2020/7/28 (稼働後)	ND
	床		2020/7/28 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア	2020/7/28 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	壁	北側	2020/7/29 (稼働後)	ND
		東側	2020/7/29 (稼働後)	ND
		南側	2020/7/29 (稼働後)	ND
		西側	2020/7/29 (稼働後)	ND
	床		2020/7/29 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレス	2020/7/29 (稼働後)	ND
貯蔵エリア西側	重機	ブルドーザー	2020/7/31 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/7/31 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/7/31 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.38 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)2020年4月～6月



★:施設の位置

【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵エリア境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)



土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18
	2020/6/16	(稼働後)	27
下流	2019/12/24	(稼働前)	22
	2020/6/16	(稼働後)	21

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	8.1
	2020/6/16	(稼働後)	7.0
下流	2019/12/24	(稼働前)	7.8
	2020/6/16	(稼働後)	8.1

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND
2020/6/18	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2020/6/18		7.5	3.7	29	2

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/6/1 ~2020/6/30	66	0.0 3.2	ND	1770

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定日	測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2020/6/16		5

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)	ND	ND
2020/6/16	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピング Tent	2020/6/4	(稼働後)	0.4
フィルタープレセント	2020/6/4	(稼働後)	ND
ベルトコンベア落し口	2020/6/4	(稼働後)	ND

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピング Tent	2020/6/30	(稼働後)	0.18
フィルタープレセント	2020/6/30	(稼働後)	0.19
ベルトコンベア落し口	2020/6/30	(稼働後)	1.40

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピング Tent	2020/6/4	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/6/4	(稼働後)	ND	ND
ベルトコンベア落し口	2020/6/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ 2×10^{-3} +セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} ≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵エリア境界（西側）		境界①	2020/6/27（稼働後）	ND
		境界②	2020/6/27（稼働後）	ND
		境界③	2020/6/27（稼働後）	ND
		境界④	2020/6/27（稼働後）	ND
ダンピング Tent	壁	北側	2020/6/25（稼働後）	ND
		東側	2020/6/25（稼働後）	ND
		南側	2020/6/25（稼働後）	ND
		西側	2020/6/25（稼働後）	ND
	床		2020/6/25（稼働後）	ND
	設備	ベルトコンベア	2020/6/25（稼働後）	ND
フィルタープレセント	壁	北側	2020/6/25（稼働後）	ND
		東側	2020/6/25（稼働後）	ND
		南側	2020/6/25（稼働後）	ND
		西側	2020/6/25（稼働後）	ND
	床		2020/6/25（稼働後）	ND
	設備	フィルタープレス	2020/6/25（稼働後）	ND
ベルトコンベア落とし口	重機	ブルドーザー	2020/6/25（稼働後）	ND
		バックホウ	2020/6/25（稼働後）	ND
		振動ローラー	2020/6/25（稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.41 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18
	2020/5/27	(稼働後)	15
下流	2019/12/24	(稼働前)	22
	2020/5/27	(稼働後)	23

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	8.1
	2020/5/27	(稼働後)	8.1
下流	2019/12/24	(稼働前)	7.8
	2020/5/27	(稼働後)	9.1

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND
2020/5/27	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2020/5/25		7.3	2.1	9.6	7

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/5/7 ~2020/5/29	88	0.0 3.5	ND	1960

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定日	測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2020/5/25		12

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)	ND	ND
2020/5/25	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピング Tent	2020/5/11	(稼働後)	0.5
フィルタープレセント	2020/5/11	(稼働後)	ND
ベルトコンベア落し口	2020/5/11	(稼働後)	0.2

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピング Tent	2020/5/28	(稼働後)	0.22
フィルタープレセント	2020/5/28	(稼働後)	0.17
ベルトコンベア落し口	2020/5/29	(稼働後)	1.48

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピング Tent	2020/5/11	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/5/11	(稼働後)	ND	ND
ベルトコンベア落し口	2020/5/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ 2×10^{-3} +セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} ≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵エリア境界		境界①	2020/5/26 (稼働後)	ND
		境界②	2020/5/26 (稼働後)	ND
		境界③	2020/5/26 (稼働後)	ND
		境界④	2020/5/26 (稼働後)	ND
ダンピングtent	壁	北側	2020/5/28 (稼働後)	ND
		東側	2020/5/28 (稼働後)	ND
		南側	2020/5/28 (稼働後)	ND
		西側	2020/5/28 (稼働後)	ND
	床		2020/5/28 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア	2020/5/28 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	壁	北側	2020/5/28 (稼働後)	ND
		東側	2020/5/28 (稼働後)	ND
		南側	2020/5/28 (稼働後)	ND
		西側	2020/5/28 (稼働後)	ND
	床		2020/5/28 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレス	2020/5/28 (稼働後)	ND
ベルトコンベア落し口	重機	ブルドーザー	2020/5/28 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/5/28 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/5/28 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.40 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18
	2020/4/16	(稼働後)	14
下流	2019/12/24	(稼働前)	22
	2020/4/16	(稼働後)	21

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	8.1
	2020/4/16	(稼働後)	9.8
下流	2019/12/24	(稼働前)	7.8
	2020/4/16	(稼働後)	8.6

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND
2020/4/27	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2020/4/16	7.3	4.1	15	6

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/4/2 ~2020/4/23	98	0.0 3.2	ND	2390

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2020/4/3		6

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)	ND	ND
2020/4/16	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピングテント	2020/4/7	(稼働後)	0.2
フィルタープレセント	2020/4/7	(稼働後)	0.3
ベルトコンベア落し口	2020/4/7	(稼働後)	0.2

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピングテント	2020/4/2	(稼働後)	0.25
フィルタープレセント	2020/4/2	(稼働後)	0.14
貯蔵エリア西側1-1	2020/4/1	(稼働後)	1.12

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピングテント	2020/4/7	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/4/7	(稼働後)	ND	ND
ベルトコンベア落し口	2020/4/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ 2×10^{-3} +セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} ≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目			
		測定日	表面汚染密度 (Bq/cm ²)		
貯蔵エリア境界（西側）	境界①	2020/4/24	稼働後	ND	
	境界②	2020/4/24	稼働後	ND	
	境界③	2020/4/24	稼働後	ND	
	境界④	2020/4/24	稼働後	ND	
ダンピングテント	壁	北側	2020/4/24	稼働後	ND
		東側	2020/4/24	稼働後	ND
		南側	2020/4/24	稼働後	ND
		西側	2020/4/24	稼働後	ND
	床		2020/4/24	稼働後	ND
	設備	ベルトコンベア	2020/4/24	稼働後	ND
フィルタープレセント	壁	北側	2020/4/24	稼働後	ND
		東側	2020/4/24	稼働後	ND
		南側	2020/4/24	稼働後	ND
		西側	2020/4/24	稼働後	ND
	床		2020/4/24	稼働後	ND
	設備	フィルタープレス	2020/4/24	稼働後	ND
貯蔵エリア西側1-1	重機	ブルドーザー	2020/4/27	稼働後	ND
		バックホウ	2020/4/27	稼働後	ND
		振動ローラー	2020/4/27	稼働後	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.40 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²